

かちがらす

66号

令和8年6月

アスパラ MTF 1期生 研修を経て就農へ!!

ミニトレーニングファーム



佐賀市アスパラ部会ミニトレーニングファーム(MTF)では、病害虫管理や施肥設計、温度管理などの栽培技術に加え、経営管理や出荷調整までを体系的に学び、研修修了後も円滑に就農できる体制を整備しています。

今年の1月には、1期生の尾辻さんが2年間の研修を修了し、佐賀市内で就農されました。4月中旬までに全てのハウスで定植が終了し、アスパラ部会員と交流するなどして積極的に情報収集されながら、意欲的に日々の管理に取り組まれています。尾辻さんは「トレーナーさんが『自分の教え子だ』と誇れるような立派な農家になりたい。周りの人に農業に興味を持ってもらえるような、魅力的な農業経営を実践していきたい。」と今後の抱負を語られました。今後関係機関一丸となって支援を行っていきます。

なお、佐賀市アスパラ部会では、現在4期研修生を募集しています。また、2月頃には就農セミナーの開催も予定しております。ご家族やお知り合いの方で興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

【お問い合わせ先】

佐賀市アスパラ部会
トレーニングファーム

JAさが 運営協議会事務局
佐城園芸センター

園芸指導課(中部)

TEL: 0952-2919750



公式 Instagram を
開設しました!



SAGA_SAIYOU_NOUGYOU

佐賀中部農林事務所佐城農業振興センター
普及課 Tel 0952-45-8888

農業企画課 Tel 0952-45-8881 FAX 0952-45-8880 佐賀市川副町南里 1088

北部普及課 Tel 0952-56-2311 FAX 0952-56-2846 佐賀市三瀬村三瀬 2959-1

令和8年度普及活動 方針について

佐城農業振興センターの江口です。令和8年度の活動方針をお伝えいたします。

農業・農村をめぐる情勢は、ご承知のとおり、農業担い手の減少、生産資材等の高騰、気候変動による農作物の収量・品質の低下、更には物価の上昇により、農業経営・農家生活は厳しさを増しております。

この情勢の中、当センターでは、「農家所得の向上」「農業・農村の持続的発展」を目指し、担い手育成や施設園芸の団地化及び新規就農者の確保システムづくり、露地野菜導入による土地利用型農業の強化、中山間地域振興、更には農福連携の推進などに重点を置いて活動を展開します。

今後、農業士を始め農家の皆さんや市、JAなどの関係機関・団体等と連携し、活動を展開して参りたいと考えています。皆様方のご協力をお願い申し上げます。



江口センター長

新規課題の紹介

地域をリードする

農業経営体の育成

佐賀の稼ぐ

青年農業者育成

佐賀県の農業産出額のさらなる向上には、地域農業を力強く牽引する中核的な経営体の育成が不可欠です。また、農業が将来性のある魅力的な成長産業として若者に認識されることで、新規就農者や担い手の確保にもつながることが期待されます。

そこで、経営発展を目指す意欲的な経営体を対象として、今後5年間で販売額3000万円以上または収益を20%以上増加させ、企業的経営への転換を目指すような経営体の育成に取り組んでいきます。



生産技術の向上と

機械化体系の推進による

信頼される

タマネギ産地の育成

佐賀県では、基幹品目であるタマネギの作付面積拡大に積極的に取り組んでいます。そのため、新規参入者や栽培経験の浅い生産者に対しては、栽培技術の指導や現地支援を行い、安心して作付けに取り組める体制の整備を進めます。

あわせて、既存の生産者が無理なく規模拡大を図れるよう、定植、収穫から根葉切り、調整作業に至る一連の工程において、省力化・効率化を図る機械化体系の確立を目指します。

これらの取組については実証試験を重ねながら課題の検証と改善を行い、省力化と生産性向上を両立させた持続的なタマネギ産地の形成を推進していきます。



タマネギ省力化機械の展示

パセリの

生産技術改善による

生産性向上

佐賀市北部地域（三瀬村、富士町）は、県内唯一のパセリ産地であり、葉の巻き具合が強いことで市場から高い評価を獲得しています。

しかし、高齢化や担い手不足により生産者、栽培面積が減少しています。更に近年はアザミウマ類の被害が多発する中、登録農薬が少ないため対応に苦慮しています。

本課題では、耕種的防除による対策を検討し、生産性を向上させ、産地の維持を図ります。



パセリ栽培の様子

●トピックス●

九州乾田直播研究会にて 佐城地域の取組事例を 発表しました

土地利用型作物担当では、令和7年度より普及課題「水稲大規模経営体の省力化及び経営発展」において、乾田直播の技術確立に向けた取り組みを行っています。昨年は振動鎮圧ローラを活用した漏水対策や体系的な雑草防除技術の確立に取り組み、現地検討会等を通して普及拡大を図ってきました。これらの取組内容は、令和8年2月17日に九州乾田直播研究会にて発表したところ。管内農家やJAからも多数出席していただき、取組に対する機運を高めることができました。

今後は他県の事例も参考に、技術確立や普及拡大に向けて引き続き活動していきます。



振動鎮圧ローラを使用した漏水対策の様子

みかん新規就農者 入植用地の整備が 始まりました

大和みかん新規就農者育成支援協議会では、3月に新規就農者入植用地にみかん苗木の定植を行いました。

果樹の新規就農では、植栽から結実までの未収益期間が大きな障壁となっています。今回の取組では、協議会が樹園地の中間管理を行うことにより、新規参入のハードルを下げるのが可能となります。

同協議会では、就農フェアへの参加や、研修体制の整備、独立に向けた樹園地や中古農機具のマッチング等を通じて、継続的な新規就農者の確保を行い、産地の維持・発展に主体的に取り組まれています。



みかん苗木の定植

第33回佐賀北部 地域おこしフェスティバル 開催

第33回佐賀北部地域おこしフェスティバルを令和8年2月19日に開催しました。今回のフェスティバルでは、北部中山間地在住の若手農業者と他産業の移住者の方々などが交流を行いました。ランチ交流会では、三瀬村地場産品振興部会の野菜具沢山のお味噌汁や水耕部会のプッチーナを使った料理などを囲みながら、楽しい時間を過ごしました。参加者からは「有意義な情報交換や交流ができてよかったです」等の声が聞かれました。

このフェスティバルを機に、若手農業者等が集結し、中山間地農業・農村の未来について語る「さがのお山・次世代ミーンティン」が始まっています。



地域おこしフェスティバル参加者の皆さま

第58回 佐賀県花き園芸共進会 農林水産大臣賞受賞

令和7年11月に行われた「第58回佐賀県花き園芸共進会」において、豆田花園の高増浩太郎さん（佐賀市富士町）の「リンドウ「レッドラブ晩生」」が栄えある農林水産大臣賞を受賞されました。

高増さんは、結婚を機に妻方で就農され、100aのハウスでリンドウを栽培されています。義父やその友人たちから栽培や育種技術、ハウスに関することなど、農業に携わることを一から学ばれました。

市場ニーズに 대응するために同じ色味でも濃淡や複色など多様な色味を組み合わせ、購入者に手に取ってもらえるリンドウ作りに取り組まれています。



豆田花園 高増さん

令和8年度佐城農業振興センター職員紹介

◇ 普及課 ◇



百武 普及課長

● 土地利用型作物・畜産担当



福島 副センター長

● 野菜・花き担当

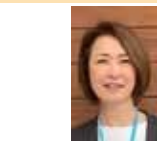


江口 センター長

● 経営担当 ● 果樹担当



谷口 課長



片瀨 北部普及課長



【土地利用型作物】
三小田 係長



【野菜・花き】
富永 係長



【経営】
武政 係長



【果樹】
池田 係長



橋口 係長



松石 係長



【野菜・花き】
浦田 係長



【土地利用型作物】
河野 係長



【土地利用型作物】
下古場



【土地利用型作物】
吉田



【野菜・花き】
前島



【野菜・花き】
堤



【経営】
木寺



【果樹】
居石



猿渡



児玉



【野菜・花き】
江頭



【野菜・花き】
田脇



【畜産】
亀川



【土地利用型作物】
本村



【野菜・花き】
江代



【野菜・花き】
岡



【経営(庶務)】
石丸



【果樹】
青木



【野菜・花き】
田中



【野菜・花き】
福川



【果樹】
澤山

連絡先

普及課 TEL 0952-45-8888
 農業企画課 TEL 0952-45-8881
 FAX 0952-45-8880
 北部普及課 TEL 0952-56-2311
 FAX 0952-56-2846

**空きハウスや加温機、トラクター等の
情報提供をお願いします！**

資材の高騰によって園芸ハウスの新たな整備や初期投資にかかる費用が増大し、新規就農者等の大きな負担となっています。使用しなくなった空きハウスやトラクター、加温機等を「売りたい」「貸したい」という希望のある方は、ぜひ振興センターへ情報提供をお願いします。




令和9年度 農業大学校学生募集！

佐賀県農業大学校では、農大を紹介するオープンキャンパスを7月5日(日)に開催します。農大に興味のある方は、ぜひご参加ください。

また、令和9年の入試は、次のとおりです。
 推薦入試(令和8年10月2日(金))
 一般入試一次募集(令和8年11月27日(金))
 二次募集(令和9年2月12日(金))

多くの方の受験をお待ちしております。
 【お問い合わせ先】
 佐賀県農業大学校 0952-1451214


学生の様子をInstagramで更新中！！


 SAGA_NOUDAI2025

「SAGA茶祭 2026」を開催！

ちやさい

全国のお茶の関係者が集う、国内最大級のお茶のイベント「全国お茶まつり佐賀大会(SAGA茶祭2026)」が、佐賀県で27年ぶりに開催されます。日本一のお茶を決定する「全国茶品評会」や、11月21日(土)・22日(日)には佐賀城公園を会場に、お茶を楽しむイベントが開催されます。


 お茶まつりHP

